



新型コロナウイルス

医師 児玉 征也



今年は暖冬でしたが2月に入りようやく雪の降る日が出てきましたね。みなさまはどうお過ごしでしょうか。私は子供の頃から雪遊びが好きで、雪の降らない冬に寂しさを感じていたのが雪が降ったことでやや気分が高揚しています。とはいえ、雪が降ると事故や転倒が増えますので視界や足元にはくれぐれも気をつけましょうね。



さて、2019年12月に中国武漢に端を発した新型コロナウイルス感染症ですが急激な勢いで感染者数が増加しており、国内では2月1日より指定感染症に指定されました。

少しおさらいすると、ヒトに感染するコロナウイルスは現在までに風邪のウイルス4種類と重症急性呼吸器症候群コロナウイルス

(SARS-CoV)、中東呼吸器症候群コロナウイルス (MERS-CoV) の合わせて6種類が知られていました。今回の新型コロナウイルス (COVID-19) はこれらとは異なる7種類目のコロナウイルスです。

現在までの経過から病原性は MERS や SARS より低いレベルと考えられ中国湖北省での致死率は2%超という数字が示されていますが、中国湖北省以外および国外ではそれよりも低い数値となっています。致死率としては SARS や MERS ほどではないですが、高齢者や基礎疾患のある方が感染すると重症化のリスクが高いようですので注意は必要です。

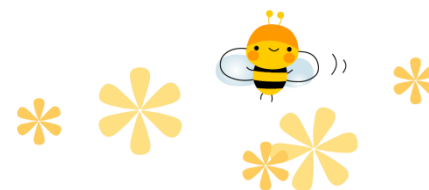


厚生労働省のホームページにて”国民の皆さまへのメッセージ”として相談・受診の目安などが日々更新されています。個人や集団でできる対策なども掲載されていますので一度確認してみるようにしましょう。

2月17日に厚生労働省からの新型コロナウイルス感染症についての相談受診の目安が改定されたことに伴い、当院でも37.5℃以上の発熱がある方については診察のタイミングまでは自家用車内に待機いただくなどの対応を行なっております。この対応については今後の流行状況の変化や厚生労働省からの通知に従い適宜変更すると思われま



気温が低くなり、新型コロナウイルス感染症だけでなく体調を崩しやすい時期かと思われま





ティッシュペーパーの歴史

看護師 宮井 由里子

第1次世界大戦中に不足した「脱脂綿」の代用品としてティッシュペーパーは開発されました。ガスマスクのフィルターとしても利用されたそうです。

1924年アメリカのキンバリー・クラーク社がメイクを落とそうとして「クリネックスティッシュ」を発売したのが始まりです。それまでは布でメイクを落としましたが、洗う手間がかかり、衛生面でも良くないことから、みるみる日常生活に浸透していきました。



日本では1963年にスコット・トイレットティッシュ、1964年に箱入りティッシュが発売され、アメリカ生まれの万能ハンカチとして販売量を伸ばしていきました。ティッシュペーパーが2枚1組なのは、強度とやわらかさを兼ね備えるためです。

1965年にはポケットティッシュが発明されました。今のみずほ銀行が口座開設の粗品として配布されたのがはじまりです。

世界消費量第1位は日本、第2位はアメリカで、現在日本のティッシュ消費量はアメリカの3倍だそうです。



糖尿病教室のお知らせ

糖尿病教室は、糖尿病の患者さんが糖尿病について深く理解し、積極的に自己管理ができるようになるための教室です。

今回は令和2年4月25日(土) 14:00~16:00を予定しております。予約は不要です。関心のある方は当院看護師にお声掛け下さい。

新型コロナウイルスに関して

新型コロナウイルス感染症の検査・相談等を希望する方の対応は、当院では行っていません。同感染症の疑いがある方は、下記へご相談ください。ほかの方への感染を防ぐため院内に入らないようご協力をお願いいたします。また、37.5度以上の発熱が4日間続き、咳など呼吸器症状のある方も、まず下記へご相談ください。

流行具合により、都度情報が更新されている状況です。

最新情報は厚生労働省ホームページを参考にしてください。

【帰国者・接触者相談センター】

滋賀県東近江保健所 080-8318-0938 (平日 8:30~17:15)

県庁薬務感染症対策課 080-2470-8042 (夜間・土日祝日)

医師の不在・休診のお知らせ

【外来医師の不在】

- ・3月16~19日..... 中村医師
- ・3月17日(火)
- ・4月8日(水)..... 辻岡医師
- ・3月21・23日..... 河村医師
- ・3月21・30日..... 大竹医師



月刊糖尿ライフ”さかえ”の購読はいかがですか？

最新情報や、食事療法など、糖尿病治療に役立つ情報が満載の雑誌を是非購読してみませんか？

2020年4月号~2021年3月号までの定期購読(12冊で2000円)ご希望の方、関心のある方はお気軽に当院看護師にお声かけ下さい。

